

科目名：保育の心理学		講義・演習	担当教員名： 渋谷美枝子
			実務経験：無
1年次	前期	2単位	選択必修 / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実践に関わる発達論の心理学知識を踏まえ発達を捉える視点を理解する。</li> <li>・子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解を深める。</li> <li>・乳幼児期の子どもの学びの課程や特性について基礎的な知識を習得し、保育における人との相互的関わりや体験・環境の意義を理解する。</li> </ul>			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的発達理論と環境の関係やその重要性を理解できる様に進める。</li> <li>・乳幼児の各機能の発達とそれを支える環境について学べるように概観する。</li> <li>・乳幼児期の各段階に応じた学びとは何かと、それを支える環境について学び、環境を整えられる知識の獲得を目指していく。</li> </ul>			
授業計画			
1	発達とは何か、発達から子どもを理解することについて		
2	子どもの環境と発達への影響について		
3	基本的発達理論（フロイト・クライン）		
4	基本的発達理論（ピアジェ）		
5	基本的発達理論（エリクソン・その他）		
6	情緒の発達について		
7	対人関係と自己の発達について」		
8	認知と記憶の発達について		
9	言葉の発達について		
10	社会的行動の発達について		
11	学習理論と子どもへの応用について		
12	発達に沿った学びへの支援について		
13	遊びと学びのつながりについて		
14	学びを支える環境とその調整について		
15	まとめ 及び試験		
テキスト：保育・教育実践のための心理学 (株) みらい			
参考書等 なし			
評価の方法 ・定期試験の素点のみ			